

平成 26 年 9 月 12 日

各 位

会社名 東京電力株式会社
代表者名 代表執行役社長 廣瀬 直己
(コード番号：9501 東証第1部)
問合せ先 総務部株式グループマネージャー 砂盛 京子
(TEL. 03-6373-1111)

BPシンガポール社からのLNG購入に関する売買契約書の締結について
～長期契約として初めて「ポートフォリオ契約」を締結し、軽質LNG・ヘンリーハブ連動価格を導入～

当社は、本日、英国BP社のグループ会社であるBPシンガポール社との間で、LNG購入に関する売買契約書を締結いたしました。

今回の契約に基づき、当社は2017年4月から17年間にわたり、年間最大で約120万トンのLNGをBPシンガポール社から購入いたします。

今回の契約では、英国BPグループが保有する複数のLNG供給源から、BPシンガポール社を通じてLNG供給を受ける「ポートフォリオ契約」をLNG長期契約としては初めて採用いたしました。

「ポートフォリオ契約」では、BPシンガポール社が様々な供給地域からLNGを受け入れるため、当社としての調達先が多様化することで安定した調達が可能となります。

また、今回の契約では軽質LNG^{※1}と天然ガス連動価格(ヘンリーハブ^{※2}連動価格)を導入しており、当社が目指している競争力のあるLNG調達の実現に寄与するものです。

当社は、軽質LNGの導入を進め、将来的に調達数量の半分程度(最大1,000万t/年)まで拡大し、供給源や価格指標の多様化を進めるという方針のもと、米国産LNGを含む複数の供給源を検討してまいりましたが、今回の契約により合計で年間約200万トンの軽質LNGを確保いたしました。

当社は、今回の契約のように供給源や価格指標の多様化を進めることに加え、包括的アライアンスを通じて、さらなる燃料の安定的かつ経済的な調達を実現し、電気をお届けする事業者としての責任を持続的に果たしてまいります。

以 上

※1 軽質LNG

従来のLNGに比べて単位容積あたりの熱量の低いLNG。

※2 ヘンリーハブ

米国ルイジアナ州にあるヘンリーハブ(ガス集積地)のスポット価格で、米国の天然ガスの価格指標となっている。

1. LNG売買契約書の概要

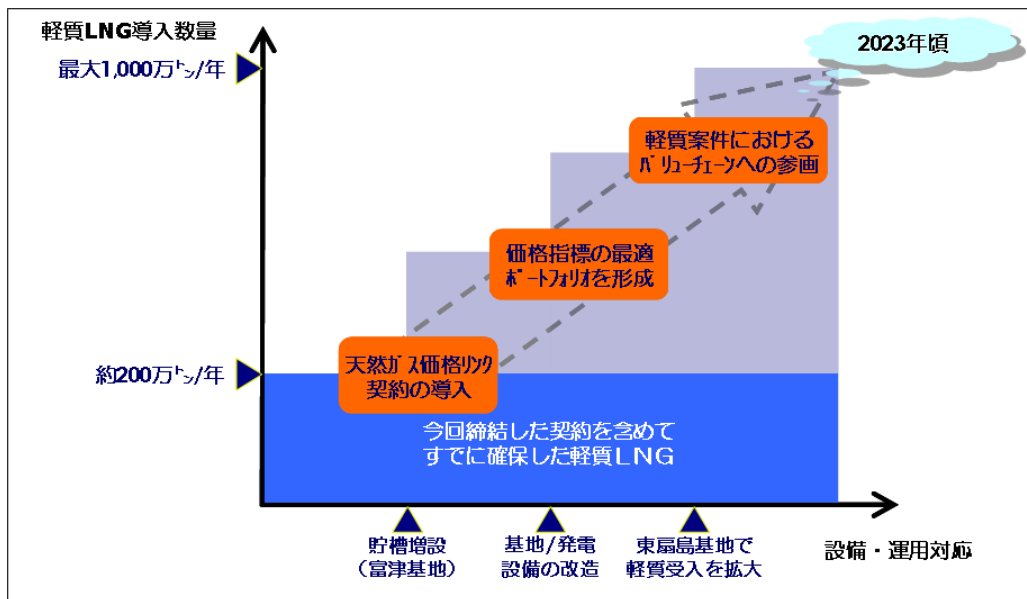
売主	BPシンガポール社
買主	東京電力株式会社
契約期間	2017年4月より17年間
契約数量	年間最大で約120万トン
受渡形態	本船持込渡し(DES: Delivered Ex-Ship)*

※ 本船持込渡し(DES)とは、売主が買主の指定する受け渡し場所まで商品を持ち届け、そこで商品の所有権・危険負担が移転する受け渡し形態のこと。

2. BPシンガポール社の概要

会社名	BPシンガポール社 (BP Singapore Pte. Limited)
設立	1964年
所在地	1 HarbourFront Avenue, #2-01 Keppel Bay Tower, Singapore 098632

3. 軽質LNG導入拡大と効果 (イメージ)



以上